

---

消防施設再編に伴う  
環境影響調査業務委託

現地調査計画書

令和 7 年 6 月

---

## 目 次

|       |                    |    |
|-------|--------------------|----|
| 第 1 章 | 消防施設再編に伴う騒音調査..... | 1  |
| 1     | 調査目的.....          | 1  |
| 2     | 調査内容.....          | 1  |
| 3     | 調査地点.....          | 3  |
| 4     | 調査結果の整理.....       | 11 |
| 第 2 章 | 連絡体制 .....         | 12 |
| 第 3 章 | その他.....           | 13 |
| 1     | 安全管理.....          | 13 |
| 2     | 地元住民 等への配慮 .....   | 14 |

---

## 第1章 消防施設再編に伴う騒音調査

### 1 調査目的

本調査は、鎌倉消防署と鎌倉消防署浄明寺出張所の移転統廃合先である「仮称 雪ノ下消防出張所建設 候補地」の現況把握及び類似環境の現地調査を行い、既存の消防署における救急車の吹鳴音（サイレン音）や消防施設で発生する施設音を把握し、シミュレーションの基本条件に資するとともに、移転先の道路交通騒音の状況を確認するものである。

### 2 調査内容

調査内容は以下とする。なお、沿道調査地点は警察へ道路使用許可申請を提出する。

表 1 騒音調査の内容

| 項目   | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 調査範囲 | 計画路線周辺の住居等が存在する地域を調査地域とする。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 調査方法 | <p>①騒音<br/>調査項目：等価騒音レベル(<math>L_{Aeq}</math>)、騒音レベルの最大値(<math>L_{Amax}</math>)、単発騒音暴露レベル(<math>L_{AE}</math>)<br/>調査方法：JIS に適合した普通騒音計を用いて、騒音レベルを 24 時間連続測定する。サンプリング間隔は 0.1s 間隔で取得する。<br/>測定高さ：地上 1.2m</p> <p>②交通量・走行速度<br/>調査項目：交通量（2 車種分類（大型、小型））及び走行速度<br/>調査方法：交通量 交通量調査員が、現地で上下方向別にカウンター計測<br/>走行速度 走行状態を代表する車両を上下方向別に各 10 台程度選び、観測位置の前後約 50m 程度の区間の通過秒数をストップウォッチで計測する。</p> |
| 調査地点 | 調査地点は、救急車の走行、保全対象の状況等を踏まえて表 2～表 8 に示す地点とする。<br>・移転先の現況把握：雪ノ下地区<br>・類似環境の現況把握：由比ガ浜地区（鎌倉消防署）、浄明寺地区（浄明寺出張所）                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 調査時期 | 調査時期は、夏季休暇期間の休日の 1 日（24 時間連続）とする。<br>（観光客や観光バスが多く、海水浴客等も多く救急車の出動回数が増加する時期）<br>（予定）令和 7 年 7 月 27 日（日）0 時～24 時の 24 時間【7 月 24 日（木）に天候判断】<br>又は 令和 7 年 7 月 26 日（土）18 時～27 日（日）18 時の 24 時間<br>※いずれも、設置は 26 日（土）14 時以降から実施する。<br>（予備）令和 7 年 8 月 9 日（土）18 時～10 日（日）18 時の 24 時間                                                                                                         |
| 調査対象 | 調査対象は、大型車・小型車の一般車両、救急車両とする。また、時報や消防施設の施設音（消防資器材で発する音、ガレージシャッター開閉音等）も対象とする。<br>調査中の代表的な騒音状況は結果として整理する。<br>※一般的な道路交通騒音調査ではサイレン音は除外音扱いである。<br>※消防車は出動があれば記録するが、基本的には救急車の騒音取得を目的とする。                                                                                                                                                                                                |
| 備考   | ・機器の設置には 0.7m×0.9m 程度の土地が必要である。<br>・歩道で調査する場合は、警察へ道路使用許可申請を提出する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

【等価騒音レベル( $L_{Aeq}$ )、単発暴露騒音レベル ( $L_{AE}$ ) の説明】

等価騒音レベル( $L_{Aeq}$ )：等価騒音レベルは、測定時間（T）内における変動騒音の平均 2 乗音圧に等しい平均 2 乗音圧を与える連続定常音の騒音レベル。

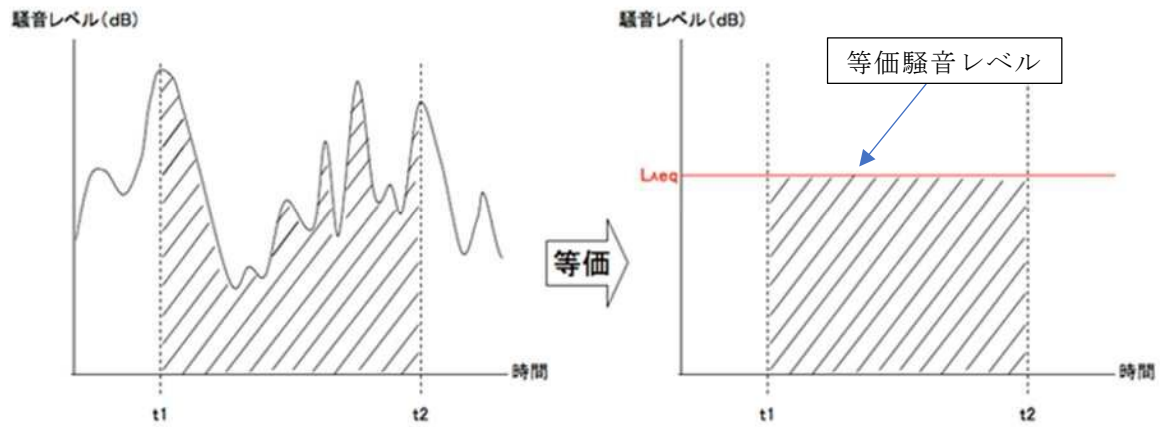


図 1 等価騒音レベルのイメージ図

単発騒音暴露レベル ( $L_{AE}$ )：単発騒音暴露レベルとは、単発的に発生する騒音の 1 回の発生ごとの A 特性で重み付けられたエネルギーと等しいエネルギーを持つ継続時間 1 秒の定常音の騒音レベル。

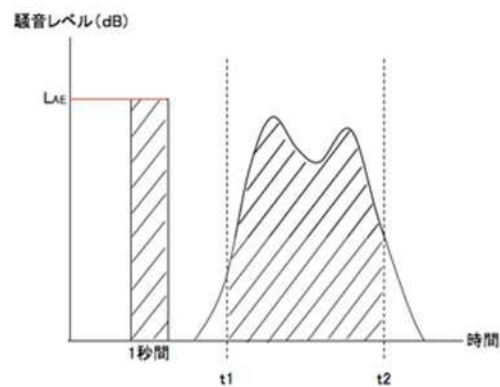


図 2 単発騒音暴露レベルのイメージ図

### 3 調査地点

調査地点は、現地踏査を実施し、周辺の道路状況、住居等の立地状況を踏まえて、以下のとおり設定した。

【調査地点】

- ・移転先の現況把握 : 道路交通騒音調査 2 地点  
交通量調査 1 地点
- ・類似環境の現況把握 : 道路交通騒音調査 4 地点（由比ガ浜 2、浄明寺 2）  
交通量調査 2 地点（由比ガ浜 1、浄明寺 1）  
室内騒音調査 3 地点（由比ガ浜 2、浄明寺 1）  
室外騒音調査 3 地点（由比ガ浜 2、浄明寺 1）

(合計) 騒音調査：12 地点

交通量調査： 3 地点

表 2 調査地点

| 項目            | 地区                         | 区分         | 調査地点                | 備考                              |
|---------------|----------------------------|------------|---------------------|---------------------------------|
| 移転先の<br>現況把握  | 雪ノ下地区<br>（移転先）             | 道路交<br>通騒音 | 雪ノ下_沿道①<br>下り線側     | 消防施設用地内<br>道路使用許可不要             |
|               |                            |            | 雪ノ下_沿道②<br>上り線側     | 東側：県道沿い写真館前<br>（民地）<br>道路使用許可不要 |
|               |                            | 交通量        | 雪ノ下_交通量             | 消防施設用地内                         |
| 類似環境の<br>現況把握 | 由比ガ浜地区<br>（鎌倉消防署）          | 道路交<br>通騒音 | 由比ガ浜_沿道①<br>下り線側・南側 | 中部中継ポンプ場前<br>道路使用許可             |
|               |                            |            | 由比ガ浜_沿道②<br>上り線側・北側 | ローソン前<br>道路使用許可                 |
|               |                            | 交通量        | 由比ガ浜_交通量            | 消防署敷地内                          |
|               |                            | 室内外<br>騒音  | 由比ガ浜_室内①            | 消防署施設 1 階                       |
|               |                            |            | 由比ガ浜_室内②            | 消防署施設 3 階                       |
|               |                            |            | 由比ガ浜_室外①            | 消防署施設前、救急車出動<br>近傍              |
|               |                            |            | 由比ガ浜_室外②            | 消防署施設裏側敷地<br>（背後地）              |
|               | 浄明寺地区<br>（鎌倉消防署<br>浄明寺出張所） | 道路交<br>通騒音 | 浄明寺_沿道①<br>下り線側・北側  | 消防署施設近傍<br>道路使用許可               |
|               |                            |            | 浄明寺_沿道②<br>上り線側・南側  | 民家前<br>道路使用許可                   |
|               |                            | 交通量        | 浄明寺_交通量             | 消防署敷地内                          |
|               |                            | 室内外<br>騒音  | 浄明寺_室内              | 消防署施設 1 階                       |
|               |                            |            | 浄明寺_室外              | 消防署施設前、救急車出動<br>近傍              |

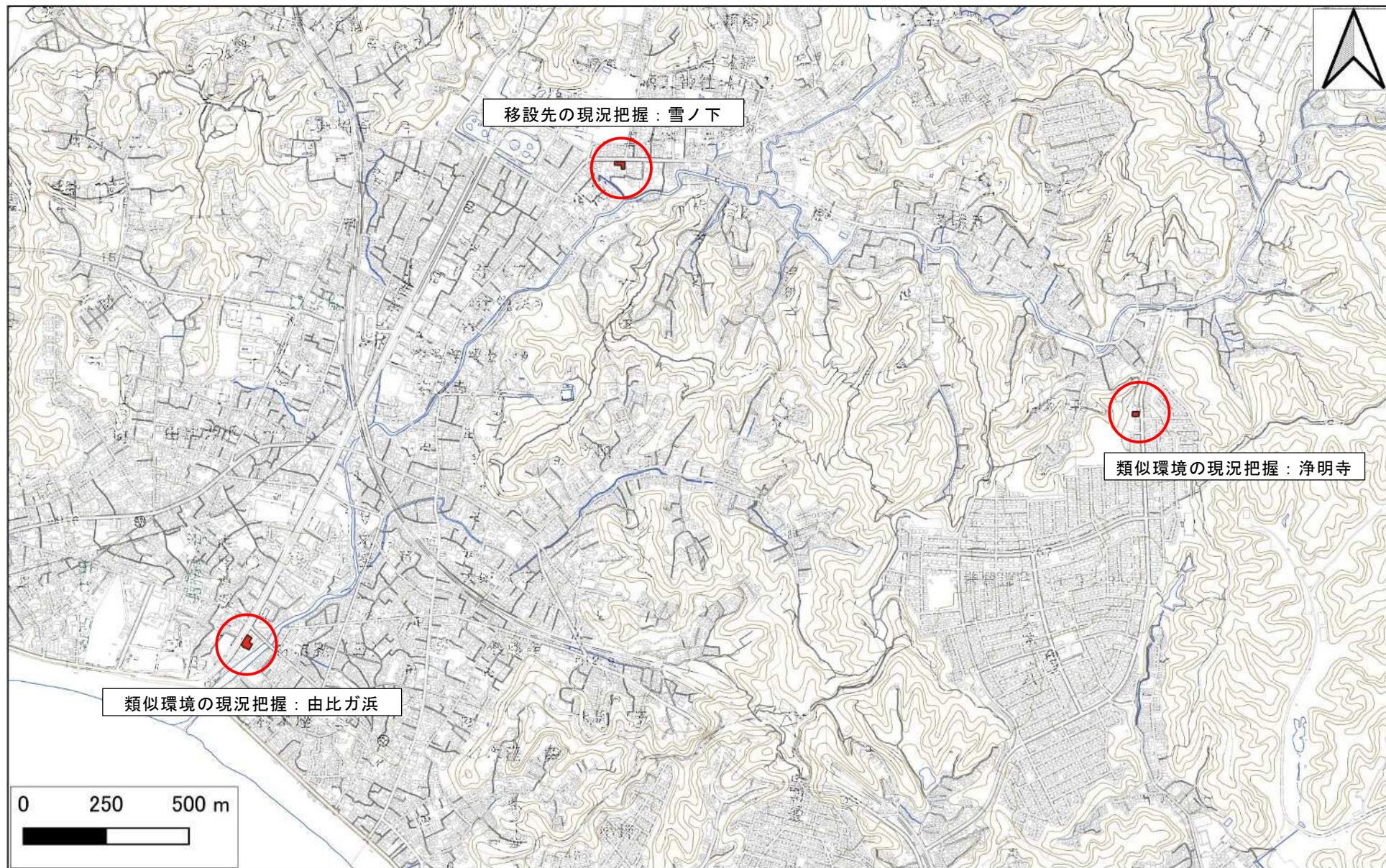
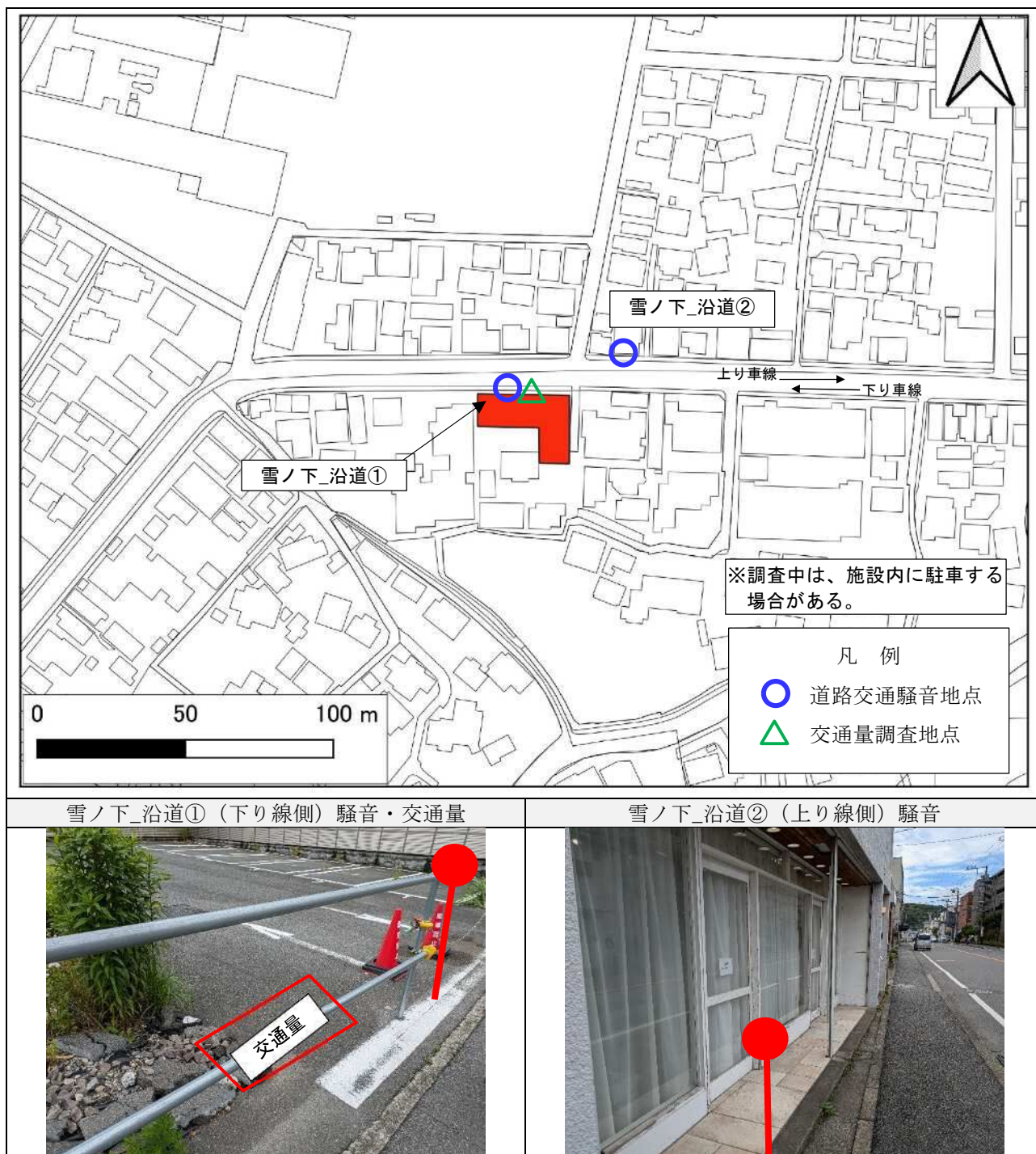


図 3 騒音調査位置（全体図）

表 3 騒音調査地点詳細（現況把握：雪ノ下地区）



注：実際の調査時には状況に応じて調査位置が若干ずれることがある（以降の調査地点も同様）。

表 4 騒音調査地点詳細（類似環境：由比ガ浜地区（鎌倉消防署））



表 5 騒音調査地点詳細（類似環境：由比ガ浜地区（鎌倉消防署）室内地点）



表 6 騒音調査地点詳細（類似環境：由比ガ浜地区（鎌倉消防署）室外地点）

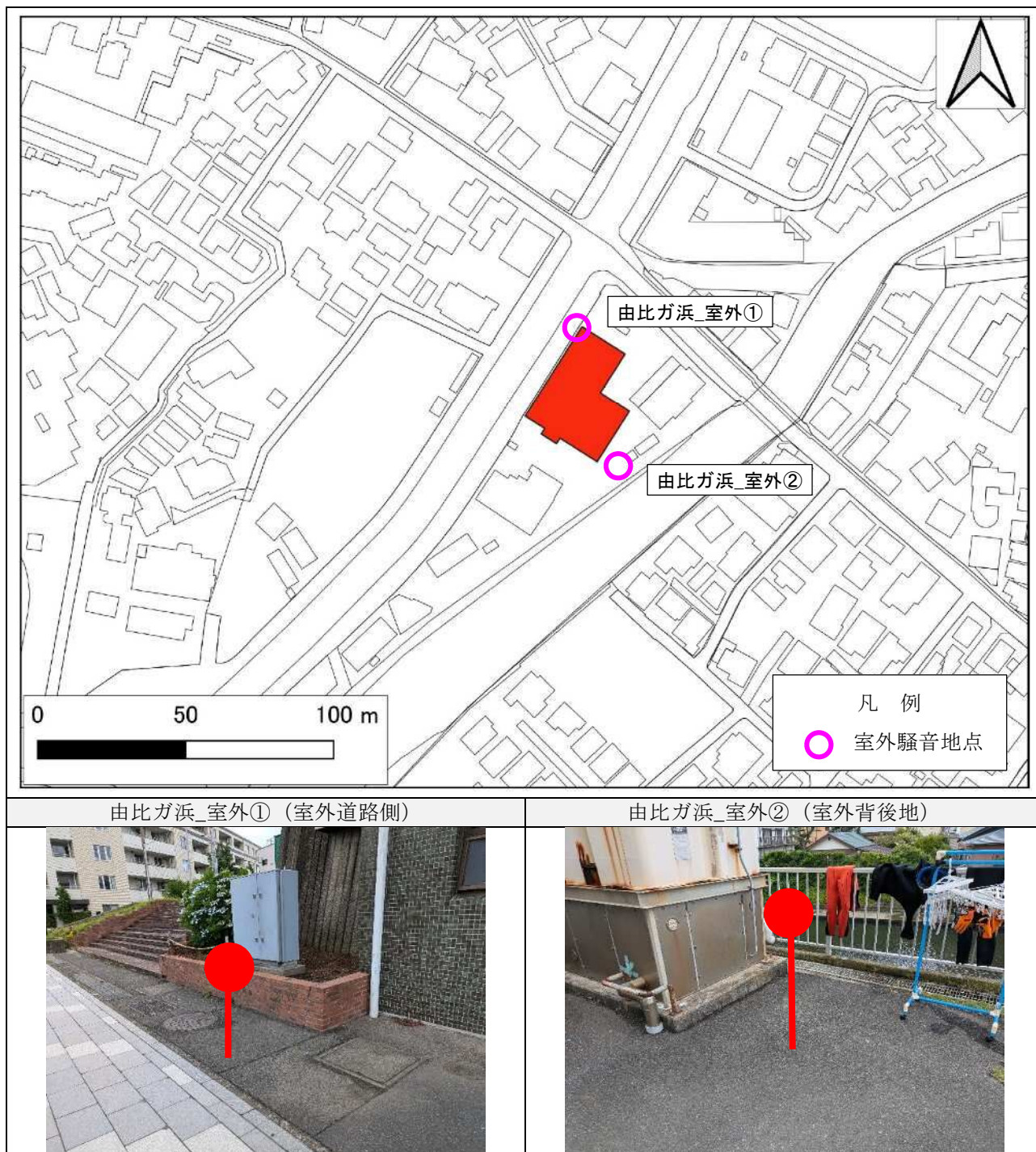


表 7 騒音調査地点詳細（類似環境：浄明寺地区（鎌倉消防署浄明寺出張所））



浄明寺\_沿道①（北側）騒音・交通量



浄明寺\_沿道②（南側・団地側）騒音

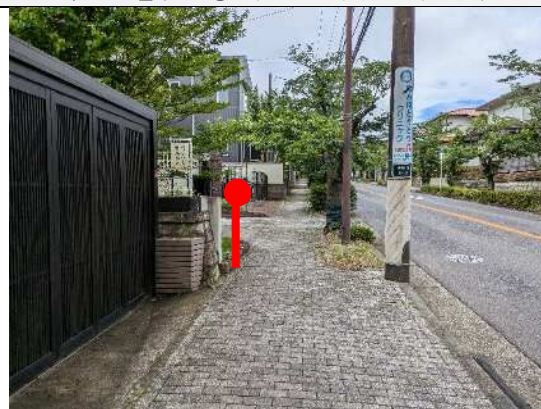


表 8 騒音調査地点詳細（類似環境：浄明寺地区（鎌倉消防署浄明寺出張所））



#### 4 調査結果の整理

調査結果は、各地点に応じて以下のとおり取りまとめる。

表 9 調査結果の取りまとめ

| 地区                                              | 区分     | 調査データ                     | 取りまとめ                                                                                  | 備考         |
|-------------------------------------------------|--------|---------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 雪ノ下地区<br>(移転先)                                  | 道路交通騒音 | ①等価騒音レベル<br>②騒音レベルの最大値    | →時間ごとに整理。最終的に昼夜別に結果提示<br>→その他代表的な高騒音レベルを整理（時報、サイレン音等）                                  | ①は参考に基準と比較 |
|                                                 |        | ③単発騒音暴露レベル<br>(代表的な大型車数台) | →大型車（観光バス）数台の走行音を整理                                                                    | 吹鳴音と比較     |
|                                                 | 交通量    | ④大型車・小型車<br>走行速度          | →時間ごとに分類して整理。大型車混入率算定                                                                  | 騒音の要因分析    |
| 由比ガ浜地区<br>(鎌倉消防署)<br>浄明寺地区<br>(鎌倉消防署<br>浄明寺出張所) | 道路交通騒音 | ⑤等価騒音レベル<br>⑥騒音レベルの最大値    | →時間ごとに整理。最終的に昼夜別に結果表示<br>→その他代表的な高騒音レベルを整理（時報、サイレン音、消防施設の施設音（消防資器材で発する音、ガレージシャッター開閉音等） | ⑤は参考に基準と比較 |
|                                                 |        | ⑦単発騒音暴露レベル<br>(救急車の吹鳴音)   | →救急車の（サイレン音含む）走行音を整理                                                                   | 予測条件に設定    |
|                                                 | 交通量    | ⑧大型車・小型車<br>走行速度          | →時間ごとに分類して整理。大型車混入率算定                                                                  | 騒音の要因分析    |
|                                                 | 室内外騒音  | ⑨等価騒音レベル<br>⑩騒音レベルの最大値    | →時間ごとに整理。最終的に昼夜別に結果提示<br>→その他代表的な高騒音レベルを整理（時報、サイレン音、消防施設の施設音（消防資器材で発する音、ガレージシャッター開閉音等） |            |

## 第2章 連絡体制

本調査における連絡体制を図4に示す。



図4 連絡体制

---

## 第3章 その他

### 1 安全管理

本業務の実施にあたっては、事前に現地の地理・地形等の条件を十分に把握し、以下に示すリスク管理（予防、低減）、危機管理の各段階で安全管理を徹底する。

- ・事前準備

各調査員には、調査実施前に調査内容、調査地点を説明するとともに、危険・予知（KY）活動を実施し、調査全般について事故防止に努める。

- ・体調管理

調査責任者は現場で調査員の体調チェックを行い、調査員の体調を管理する。調査員は前日に睡眠を十分とるなど体調管理に努め、体調不良のものは現地調査に従事させないこととする。

- ・連絡体制

調査時は携帯電話を携帯するとともに、調査員は前述した連絡体制を所持し、緊急時に備える。

- ・調査員の服装・装備

調査員は調査内容に応じて適切な服装（ヘルメット、安全ベスト、腕章）を着用する。

- ・熱中症対策

熱中症が発生する可能性が高い調査に際しては、前述の体調管理に加え、水分・塩分補給、調査時間の調整により熱中症を予防する。

- ・交通事故防止対策

運転は制限速度を遵守し、地域住民、通行者、通行車両等の第三者の安全確保に努める。調査車両は通行の妨げにならない場所に駐車する。不意の車両移動による事故を防ぐため輪止めを実施する。

- ・防災対策

調査の実施にあたっては、気象に十分注意し、荒天時は作業を中止するが、その中止基準は、以下に示すとおりとする。

【豪雨・出水】

大雨・洪水警報が発表された場合、調査を中断・延期する。

【地震・津波】

震度 4 以上の地震が発生した場合、調査を中断・延期する。震度に係らず津波注意報等の発令の有無を確認し、発令時には調査を中止し、付近の高台等に避難する。

【落雷】

現地において雷鳴が確認された場合、調査を速やかに中断し、車内へ退避する。その後の雷鳴状況に応じ調査の再開・延期を判断する。

## 2 地元住民 等への配慮

本業務では、地元住民・利用者に不快感を与える、不審者と誤解されるなどのトラブルの発生を回避するため、以下の配慮を行う。

- ・腕章の着用等、一目で調査員とわかる服装に努める。
- ・現地調査を行う際には調査機器等に担当者の連絡先等を明記しした看板等を設置します。
- ・住民に積極的に挨拶するほか、調査中は喫煙および火気の使用を禁止とする。
- ・調査員から笑顔で挨拶を励行し、地元住民・利用者からの質問等に適切に対応できるよう、調査目的等の対応方針を事前に全調査員に周知・徹底する。
- ・運転等は制限速度の遵守により、地元住民に不安を与えない調査に努める。また、駐車車両には、調査中の旨と連絡先を明示した車載看板を掲示する。

調査員写真



腕章

### 環境調査実施中

現在、この周辺で環境調査（事業主体：鎌倉市消防本部）を実施しています。  
ご迷惑をお掛けしますが、ご協力よろしくお願いします。

#### 問い合わせ先

株式会社ウエスコ 関東支社 環境計画課

調查看板（機器に設置）

#### 地元住民対応 Q&A

Q. 何をしているのですか？

A. 環境調査を行っています。

Q. 何のために調査をしているのですか？

A. 周辺環境の現況把握のために調査を行っています。

Q. あなたは誰ですか？

A. 鎌倉市消防本部から委託をうけている(株)ウエスコの社員です。

Q. 連絡先はどこですか？

A. 鎌倉市消防本部総務課です。

# 環境調査のご理解・ご協力のお願い

## 【調査目的】

平素より、鎌倉市が実施する消防署業務等に、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回、鎌倉市では、消防施設再編に関する環境状況の把握のため、鎌倉市雪ノ下地区他において環境現地調査を実施することとなりました。調査期間中は、調査機器を用いて騒音・交通量等を計測するほか、数名の調査員が調査地域内を歩き、周辺状況を確認します。

調査にあたっては、地域の皆様方にご迷惑をおかけしないよう注意して実施しますので、当該調査へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 【調査期間】

調査実施時期は以下のとおりです（天候・気候等により変更する場合があります）。

・令和7年7月26日（土）14時～28日（月）12時（設置・撤去する時間を含む）

※天候がわるい場合は、8月9日から11日で予定しています。

## 【調査地域】

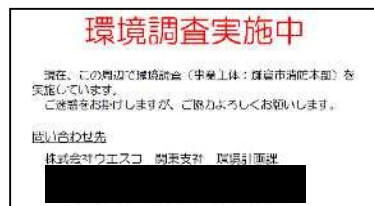
調査地域：鎌倉市雪ノ下地区（裏面参照）

## 【調査にあたっての留意事項】

○調査中、公共用地などを歩くことはありますが、お住まいの庭先等へは立ち入りません。

○調査車両には、連絡先を記入した「車載看板」を掲示します。

○調査員は「**蛍光チョッキ**」、「**腕章**」を所持・着用します。

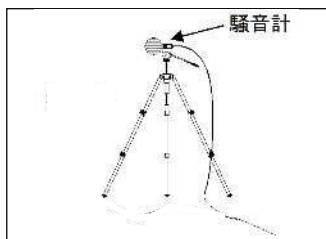


車載看板（見本）



腕章の例

## 【調査イメージ】



騒音調査機器



騒音調査風景（例）



交通量調査風景（例）

## 【問合せ先】

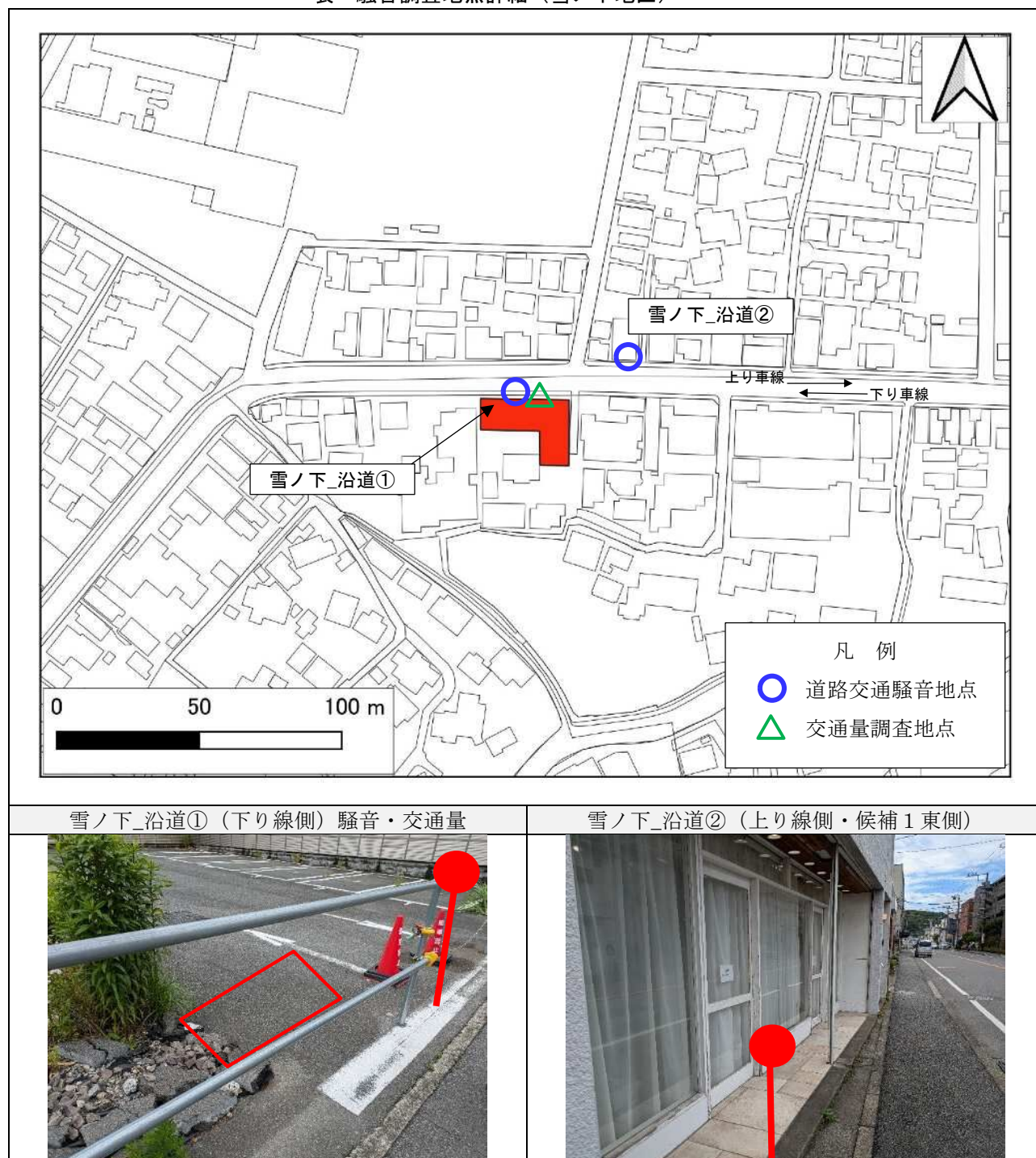
ご不明な点がございましたら下記まで連絡をお願いします。

**発注者** 鎌倉市消防本部 消防総務課

担当：大澤<sup>おおさわ</sup> TEL：0467-44-0983 FAX：0467-45-6665

**調査者** 株式会社ウエスコ 関東支社 技術部 環境計画課

表 騒音調査地点詳細（雪ノ下地区）



# 環境調査のご理解・ご協力のお願い

## 【調査目的】

平素より、鎌倉市が実施する消防署業務等に、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回、鎌倉市では、消防施設再編に関する環境状況の把握のため、鎌倉市浄明寺地区他において環境現地調査を実施することとなりました。調査期間中は、調査機器を用いて騒音・交通量等を計測するほか、数名の調査員が調査地域内を歩き、周辺状況を確認します。

調査にあたっては、地域の皆様方にご迷惑をおかけしないよう注意して実施しますので、当該調査へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 【調査期間】

調査実施時期は以下のとおりです（天候・気候等により変更する場合があります）。

・令和7年7月26日（土）14時～28日（月）12時（設置・撤去する時間を含む）

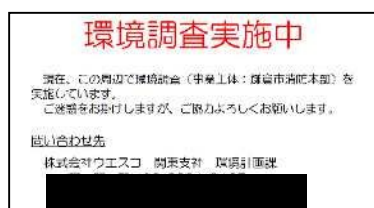
※天候がわるい場合は、8月9日から11日で予定しています。

## 【調査地域】

調査地域：鎌倉市浄明寺地区（裏面参照）

## 【調査にあたっての留意事項】

- 調査中、公共用地などを歩くことはありますが、お住まいの庭先等へは立ち入りません。
- 調査車両には、連絡先を記入した「車載看板」を掲示します。
- 調査員は「**蛍光チョッキ**」、「**腕章**」を所持・着用します。

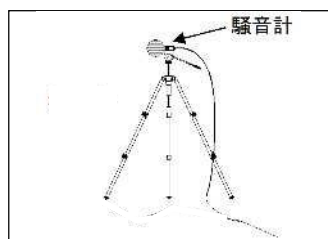


車載看板（見本）



腕章の例

## 【調査イメージ】



騒音調査機器



騒音調査風景（例）



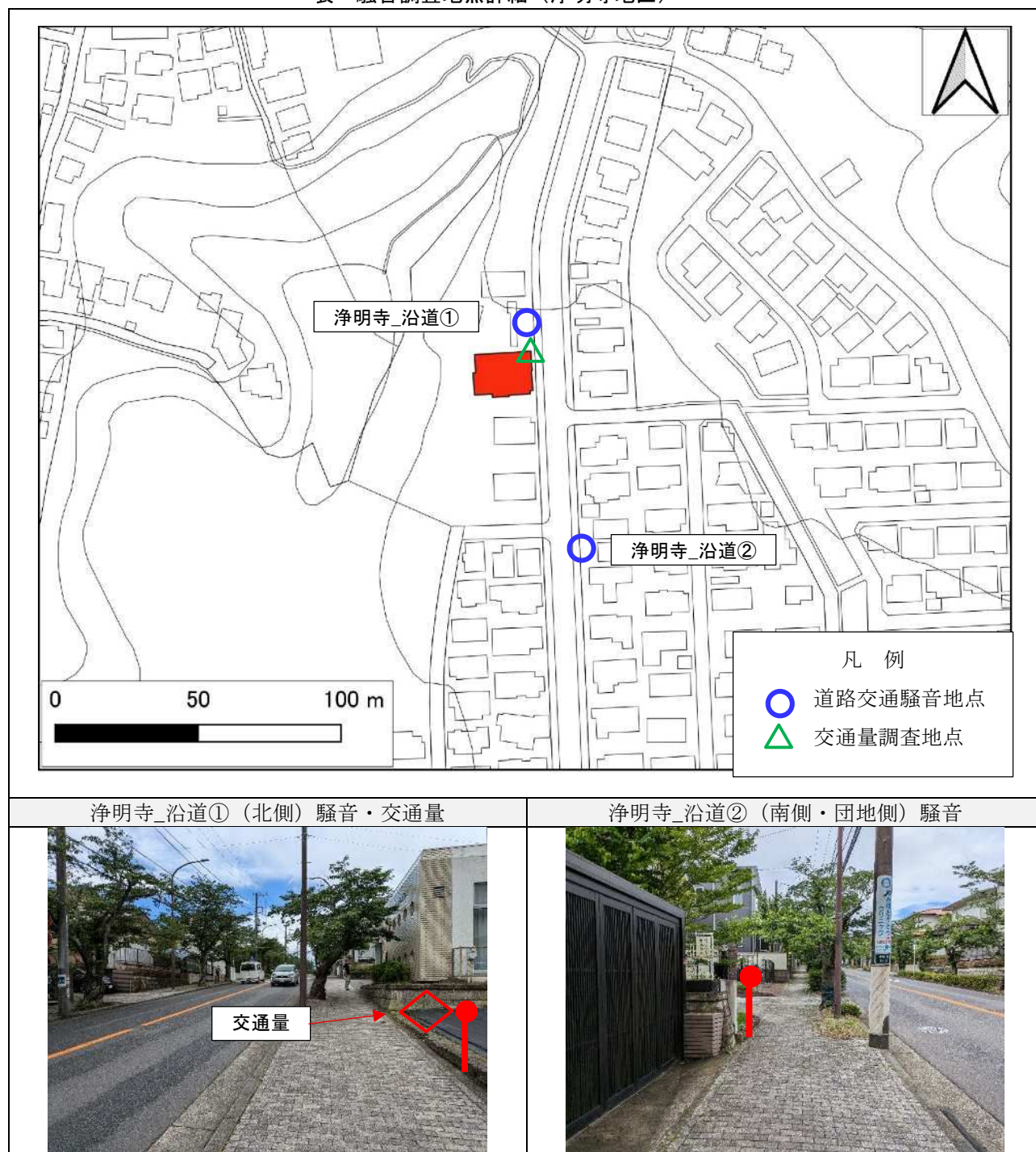
交通量調査風景（例）

## 【問合せ先】

ご不明な点がございましたら下記まで連絡をお願いします。

**発注者** 鎌倉市消防本部 消防総務課  
担当：大澤<sup>おおさわ</sup> TEL：0467-44-0983 FAX：0467-45-6665  
**調査者** 株式会社ウエスコ 関東支社 技術部 環境計画課

表 騒音調査地点詳細（浄明寺地区）



# 環境調査のご理解・ご協力のお願い

## 【調査目的】

平素より、鎌倉市が実施する消防署業務等に、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今回、鎌倉市では、消防施設再編に関する環境状況の把握のため、鎌倉市由比ガ浜地区他において環境現地調査を実施することとなりました。調査期間中は、調査機器を用いて騒音・交通量等を計測するほか、数名の調査員が調査地域内を歩き、周辺状況を確認します。

調査にあたっては、地域の皆様方にご迷惑をおかけしないよう注意して実施しますので、当該調査へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 【調査期間】

調査実施時期は以下のとおりです（天候・気候等により変更する場合があります）。

・令和7年7月26日（土）14時～28日（月）12時（設置・撤去する時間を含む）

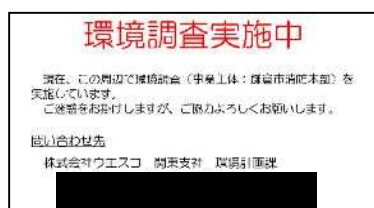
※天候がわるい場合は、8月9日から11日で予定しています。

## 【調査地域】

調査地域：鎌倉市由比ガ浜地区（裏面参照）

## 【調査にあたっての留意事項】

- 調査中、公共用地などを歩くことはありますが、お住まいの庭先等へは立ち入りません。
- 調査車両には、連絡先を記入した「車載看板」を掲示します。
- 調査員は「**蛍光チョッキ**」、「**腕章**」を所持・着用します。

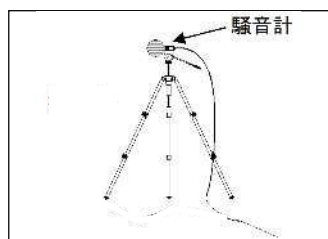


車載看板（見本）



腕章の例

## 【調査イメージ】



騒音調査機器



騒音調査風景（例）



交通量調査風景（例）

## 【問合せ先】

ご不明な点がございましたら下記まで連絡をお願いします。

**発注者** 鎌倉市消防本部 消防総務課

担当：大澤<sup>おおさわ</sup> TEL：0467-44-0983 FAX：0467-45-6665

**調査者** 株式会社ウエスコ 関東支社 技術部 環境計画課

表 騒音調査地点詳細（由比ガ浜地区）

